

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
5	一条 義浩（23）	<p>1. 市立中央病院における医師の確保策について</p> <p>医師が都市部に偏り、地方部で不足する医師偏在の問題が顕在化しています。</p> <p>医師獲得競争ともいえる状況が苛烈を増す中で、医師にとって働きやすい就業環境や研修環境を保証することがさらなる医師の確保につながり、結果として、安定して質の高い医療を提供し続けることができるという好循環を生み出すものであると考え、市立中央病院における医師の確保策について、以下伺います。</p> <p>(1) 医師の確保状況と今後の見通しについて。</p> <p>(2) 医師は職場である病院に何を求めていると考えるか。また、それに対する自己評価はいかがか。</p> <p>(3) 医師にとって、いかに働きやすく、魅力ある病院であるかを第三者評価していただいたらどうか。</p> <p>(4) 大学の寄附講座を設置したらいかがか。</p> <p>2. 5歳から11歳までの子供への新型コロナワクチン接種について</p> <p>厚生労働省は、5歳から11歳までの子供の新型コロナウイルスワクチン接種について、努力義務の適用を9月6日から開始しました。</p> <p>これまでの統計から、子供は新型コロナウイルスに感染してもほとんど重症化せず、オミクロン株変異体に至ってはインフルエンザよりも被害が小さいことが分かっています。一方で、このワクチンには中長期にわたる治験や運用に基づく安全性のデータがないことから、将来を託す子供への接種は慎重に捉えるべきであると考え、以下質問いたします。</p> <p>(1) 努力義務となったことで、本市の対応はどのように変わるのか。</p> <p>(2) 子供に対する接種券は一律に郵送せず、申込制にすべきと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 母子健康手帳へのスケジュール記載は保留すべきと考えるがいかがか。</p>	市長 及び 担当部長